

森林の集約化へ向けた 協議会の取り組み

平成27年2月10日 施業集約化・森林境界明確化に関するセミナー

男鹿市森林集約化推進協議会

1

全国的な課題

林業の持続的な発展を図るには、効率的な林業経営の育成が必要

問題点：森林の管理に無関心な所有者が多い。

昨年の「持続的森林経営確立総合対策実践事業」の意見交換会

- ・よびかけを行う地域の組織作り
- ・個人情報管理
- ・不在村者への対応
- ・森林所有者の探索



地域にあった
取り組み

2

男鹿市の森林概要

総面積 24,080 ha

人口 30,632 人

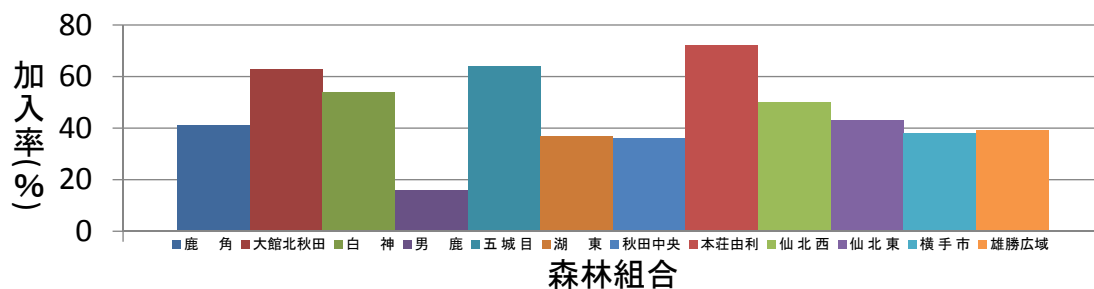
森林面積 12,412 ha

森林組合の現況

総面積 13,421 ha

組合員所有面積 2,171 ha

加入率 16 %



組合員だけでは集約化が困難

3

課題となっていた点

正確な森林情報がほしい

- 林相→現地確認→森林簿とずれ
- 境界→国土調査
- 所有者→課税台帳

森林組合加入率低い

- 組合員以外の森林を取り込む。

森林組合以外の林業事業者

- 間伐を受託する林業事業者がない。

市が中心的な
役割を果たす

4

男鹿市森林集約化推進協議会

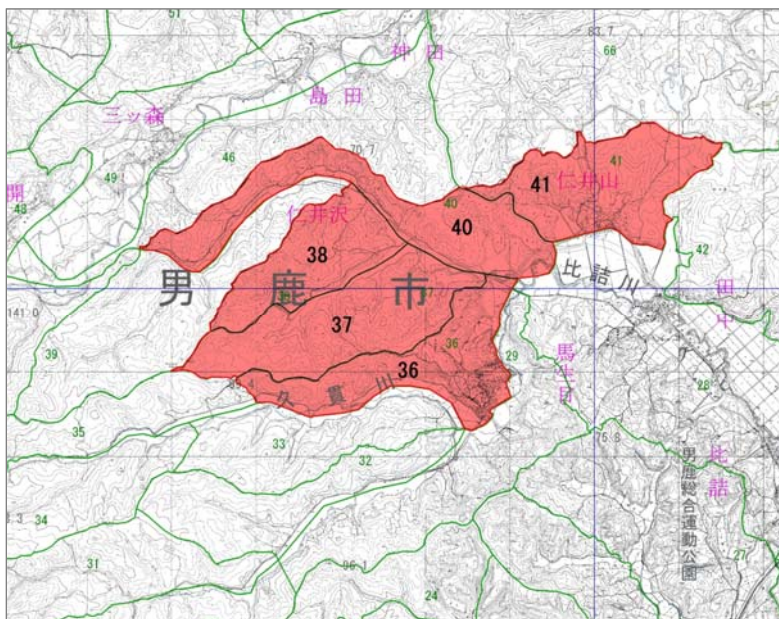
協議会の体制

- 会員 10名
(市・県・森林組合・林業事業体・森林所有者・加工業者)
- 技術員 1名
- 事務局 (男鹿市農林水産課)



5

事業の概要



調査森林

- ・林班数:5林班
- ・面積:217.22ha
- ・所有者数:135人

6

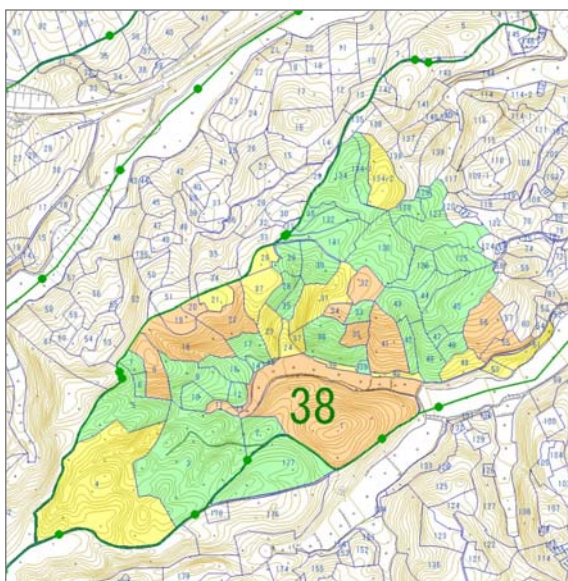
正確な森林情報を得る



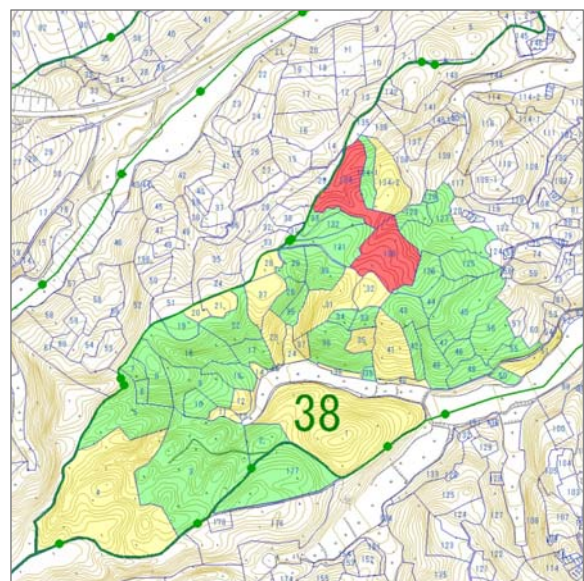
7

森林計画図の手直し

変更前



変更後

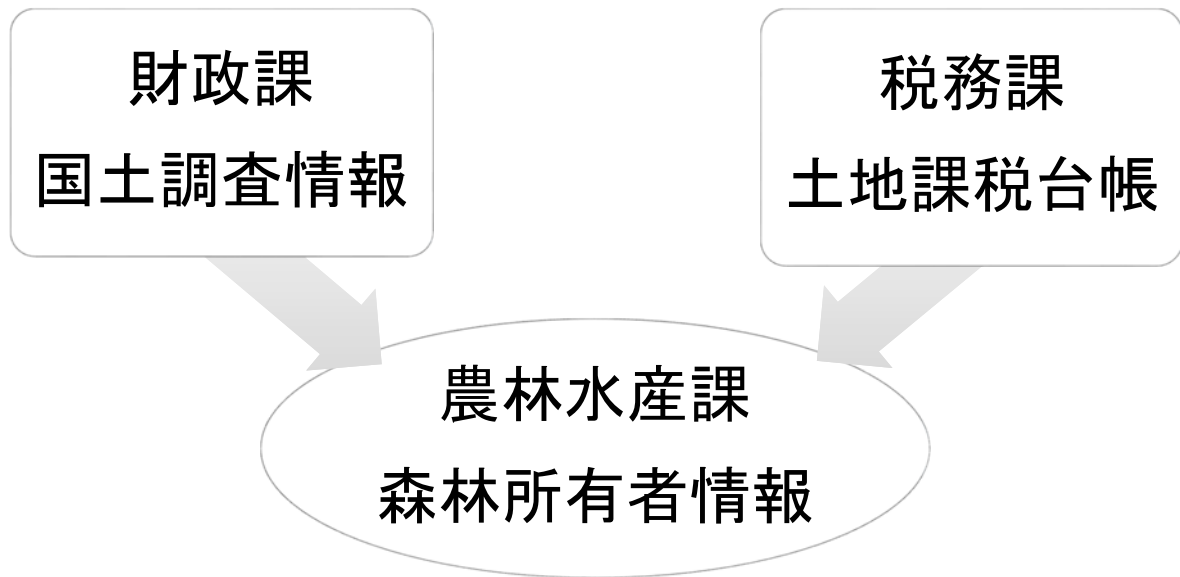


凡例

緑:スギ 橙:クロマツ 黄:ザツ 赤:伐跡

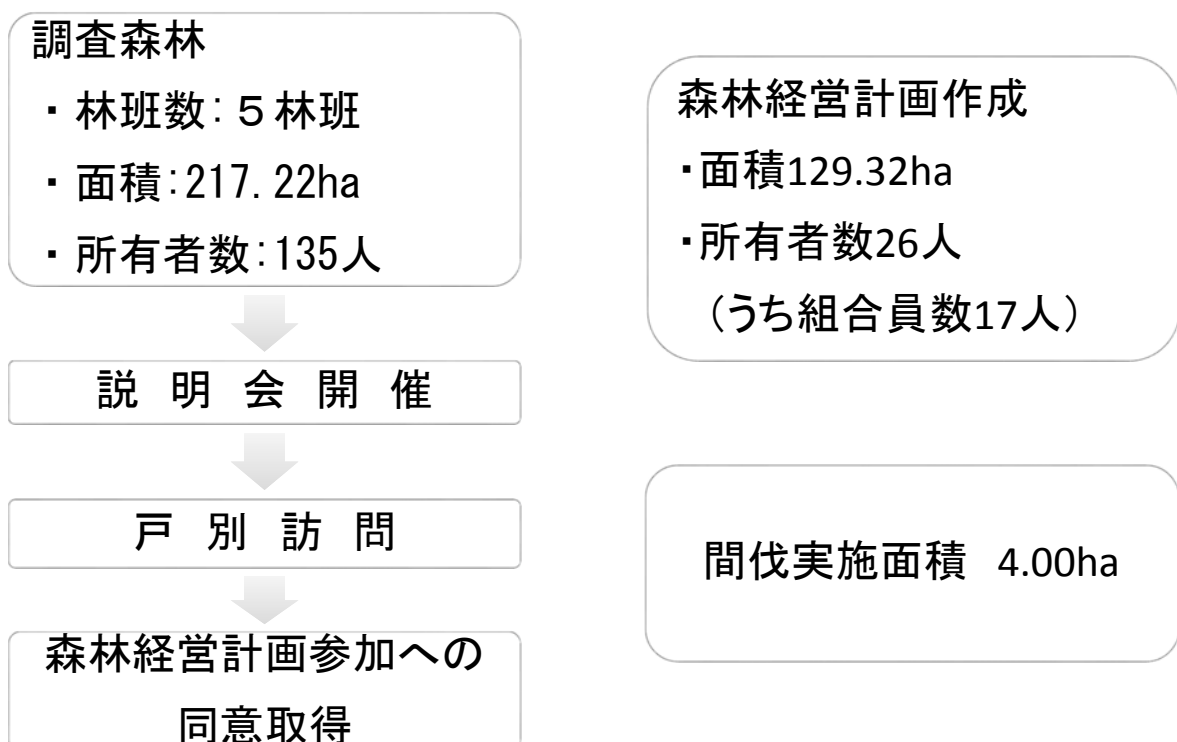
8

森林所有者情報の収集



9

事業を実施した成果



10

今後の課題・事業の方向性

課題① 森林経営計画の同意取得について

課題② 路網整備について

課題③ 協議会の体制や運営について